

問1 空気の温度のことを何といいますか。

問2 晴れた日に、太陽の高さがいちばん高くなるのは、一日のうちでいつごろですか。

問3 気温を正しくはかるとき、どのような場所ではかりますか。

問4 天気が「くもり」のとき、空の様子はどのようになっていますか。

問5 晴れた日の1日の気温の変化には、どのようなとくちょうがありますか。

問6 すなば すな 砂場の砂のように、土のつぶが大きい場所での水のしみこみ方はどうなりますか。

問7 くもりや雨の日の1日の気温の変化は、晴れた日とくらべてどのようになりますか。

問8 1日の気温の変化が、晴れた日とくらべて小さくなるのは、どのような天気の日ですか。

問9 気温をはかるとき、温度計に日光が直 ちよくせつ 接当たらないようにするのはなぜですか。

問10 晴れた日に、気温がいちばん高くなるのは、太陽の高さがいちばん高くなる時間とくらべてどうなりますか。

問11 気温を正しくはかるとき、地面からどのくらいの高さではかりますか。

問12 じやりの地面に水を流したとき、水がしみこむ速さはどのようになりますか。

問13 気温の折れ線グラフをかくとき、たてのじくには何を表す すうち 数値を書きますか。

問14 地面を流れる水は、地面のどのよう とくちょう な特徴にそって、どのように流れますか。

問15 校庭の土に水がしみこむのに時間がかかるのは、土のつぶにどのよう とくちょう な特徴があるからですか。

問16 校庭の土には、どのよう とくちょう な特徴がありますか。

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 気温	空気の温度のことを「気温」といいます。地面の温度（地温）や水の温度（水温）とは区別されます。
問2	答え 正午（昼の12時）ごろ	太陽の高さは、一日のうちで正午（昼の12時）ごろにいちばん高くなります。
問3	答え 風通しのよい日かげ	気温は、風通しのよい日かげではかる決まりになっています。
問4	答え 雲が広がって、青空がほとんど見えない様子	くもりは、雲が広がって青空がほとんど見えない状態 ^{じょうたい} のことを表します。
問5	答え 気温の変化が大きい	晴れた日は、太陽の光が地面をよくあたためるため、1日の気温の変化が大きくなります。
問6	答え 水がはやくしみこむ。	土のつぶが大きいと、つぶとつぶの間のすき間が大きくなるため、水がはやくしみこみます。
問7	答え 小さくなります	くもりや雨の日は、晴れた日にくらべて1日の気温の変化が小さくなります。
問8	答え くもりや雨の日	くもりや雨の日は、晴れた日とくらべると1日の気温の変化が小さくなるという特ちょうがあります。
問9	答え 温度計が直接 ^{ちよくせつ} あたためられて、正しい気温がはかれなくなるから。	温度計に日光が直接 ^{ちよくせつ} 当たると、温度計自体があたためられてしまい、正しい空気の温度がはかれなくなります。
問10	答え 太陽の高さがいちばん高くなる時間よりも遅い ^{おそ} 、午後2時～3時ごろになる。	気温は、太陽の高さがいちばん高くなる正午ごろよりも遅れて、午後2時～3時ごろにいちばん高くなります。
問11	答え 1.2～1.5m	気温は、地面から1.2～1.5mの高さではかる決まりになっています。
問12	答え すなやねんどよりも速くしみこむ。	じりりはつぶの大きさが大きいので、つぶとつぶのすき間が広く、水が速くしみこみます。
問13	答え 気温	気温の折れ線グラフでは、たてのじくに気温をとり、横のじくに時こくをとります。
問14	答え 地面の傾きにそって、高いところから低いところに向かって流れる。	地面を流れる水は、地面の傾きにそって、高いところから低いところに向かって流れるという決まりがあります。
問15	答え つぶの大きさが小さいものが多いから。	校庭の土はつぶの大きさが小さいものが多いので、水が通り抜けにくく、しみこむのに時間がかかります。
問16	答え つぶの大きさが小さいものが多いから、水がしみこむのに時間がかかる。	校庭の土はつぶの大きさが小さいものが多いので、水がしみこむまでに時間がかかります。